

## 用紙ガイド

### プリンタでサポートされる用紙タイプと重量

プリンタエンジンは 60～176 g/m<sup>2</sup> (16 ～ 47 ポンド) の重量の用紙に対応しています。

用紙タイプ	250 または 550 枚トレイ	2100 枚トレイ	多目的フィーダー	両面
用紙	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	✗	✓	✓
用紙ラベル	✓	✗	✓	✗
ビニールラベル	✓	✗	✓	✗
医薬品ラベル	✓	✗	✓	✓
OHP フィルム	✓	✗	✓	✗

### 用紙の保管

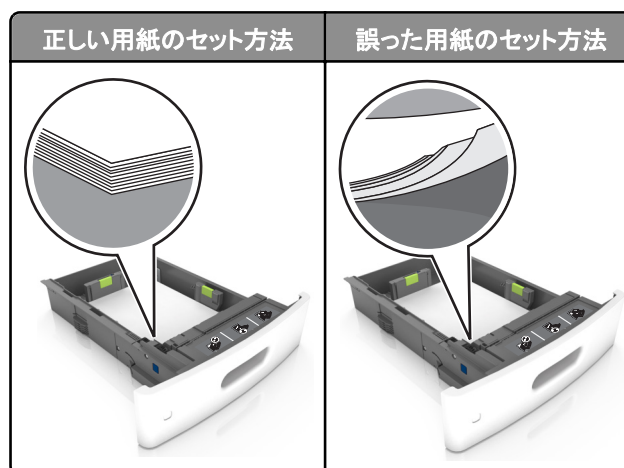
紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ～ 24°C (65 ～ 75°F) で、相対湿度が 40 ～ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙は平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

### 紙づまりを防止する

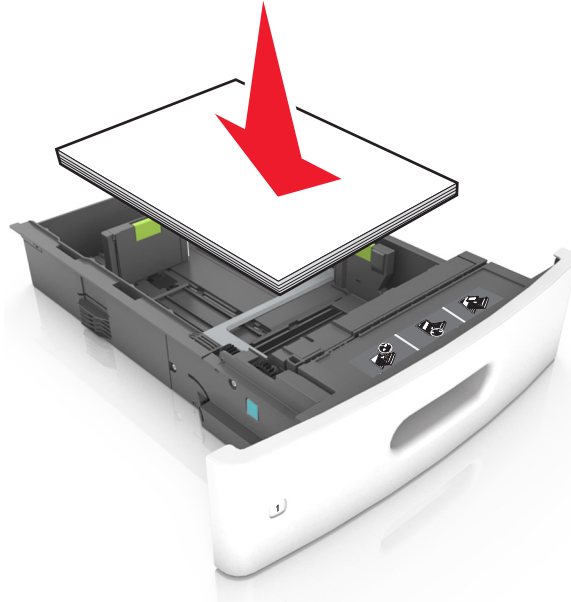
#### 用紙を正しくセットする

- 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する



- 印刷中はトレイを取り外さない。

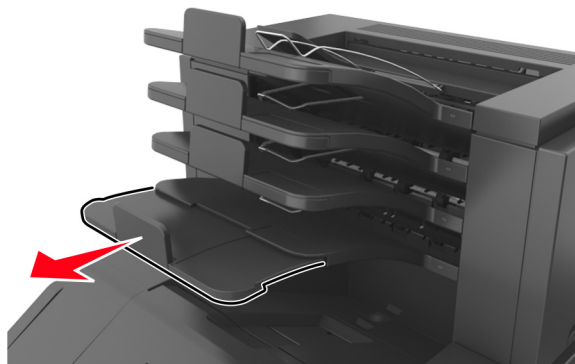
- 印刷中はトレイに用紙をセットしない。用紙のセットは印刷前に行うか、用紙のセットを促すプロンプトが表示されるまで待つ。
- 過度に多い量の用紙をセットしない。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。
- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。



- トレイまたは多目的フィーダのガイドが正しい位置にあり、用紙をきつく挟みすぎていることを確認する。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかり押し込む。
- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。詳細については、『ユーザーガイド』の「用紙と特殊用紙をセットする」セクションを参照してください。

### 用紙がオプションメールボックスの排紙トレイに正しく入るようになる

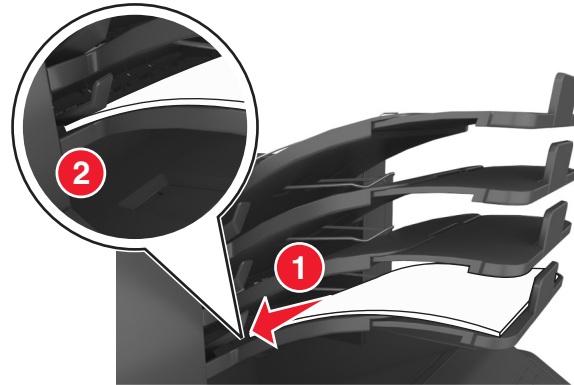
- A4、フォリオ、またはリーガルサイズ用の紙を使用するときには、排紙トレイエクステンダを完全に調節し、用紙が正しく排紙トレイに入ることを確認してください。



### メモ:

- 排紙トレイの拡張ガイドが印刷する用紙のサイズよりも短い場合は、メールボックスの排紙トレイで紙詰まりが発生します。例えば、リーガルサイズの用紙に印刷し、排紙トレイの拡張ガイドがレターサイズに設定されている場合、紙詰まりが発生します。
- 排紙トレイの拡張ガイドが印刷する用紙のサイズよりも長い場合は、両辺が不均一になり、用紙が正しく積み上げられません。例えば、レターサイズの用紙に印刷し、排紙トレイの拡張ガイドがリーガルサイズに設定されている場合、用紙が正しく積み上げられません。

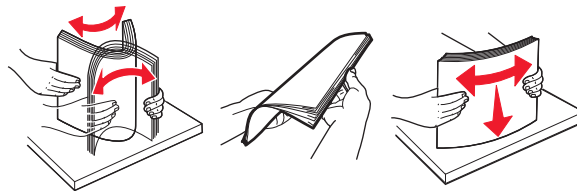
- 用紙をメールボックスの排紙トレイに戻す必要がある場合は、排紙トレイのアームの下に用紙を挿入してから、用紙を奥まで押し込みます。



**メモ:** 用紙が排紙トレイのアームの下にない場合、排紙トレイが満杯になり、紙詰まりが発生します。

### 推奨用紙を使用する

- 推奨用紙または特殊用紙のみを使用する
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしない。
- 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しない。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしない。
- コンピュータまたはプリンタコントロールパネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認する。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管する。